

★ 子育てネットワークニュース ★

杉並区では、家庭や地域の子育てがより豊かなものになるよう、子どもと大人それぞれの絆が深まるように、小学校区ごとに「地域子育てネットワーク」事業を展開しています。「出会い、ふれあい、支え合い」をキーワードに、それぞれ地域の特徴を生かしながら地域の方々と行政が手を携えて取り組んでいます。地域子育てネットワークニュースは、地域の子育て・子育ちの情報の提供・共有を進める広報誌です。

今号は、西荻南児童館で「NM（西荻南）記者クラブ」として活動している子どもたちからの情報発信になります。子ども視点の面白さがある記事になっています。ぜひ、お時間あるときにお読みください。

読書をしよう

★NM記者クラブメンバー★

私たちのおすすめ本はこちらです

5年 かにたろう



ハリー・ポーターと賢者の石

かにたろう

好きな理由

シリーズが長く楽しく嬉しい、しづかたことが
最後にわかるとうきりうとう

私がおすすめする本は、
ハリー・ポーとけんじだ

お話ではなくキャラクターがで
いろいろなキャラクターがいて
あるよ！

見てみてね！

4年 こっちゃん

★NM(西荻南)記者クラブとは？

今年度から児童館での取り組みとして、高四小4・5・6年生の4名が自分たちの興味関心あることを出し合い「子どもたちの意見を地域に発信しよう」と活動しています。記者クラブの会議では、料理にしようか本にしようか悩みながら自分たちで話し合って「本」に決めました。子どもたち発信のテーマに、地域の人が丁寧に関わり応えることで、これまでの大人目線の大人発信だった子育てネットワークニュースとは違った視点で面白い内容になっています。

今後も“子どもまんなか社会”実現のために、子育てネットワークの中心にいる子どもたちが地域の大人と関わりながら地域に意見を発信できる場として活動していく予定です。

6年 S・F

『理科グマ』

私がおすすめするのは
理科グマというマンガ
です。とてもおもしろいので、
楽しく理科を
学ぶことができます。



『金天堂』 廣島玲子・作
jya jya・絵

この世界のどこかには、
不思議なだがし屋があるとい
う。



おもしろくて、
コワ~い！

5年 H



NM記者の質問に答えます

Q. 小学生または、乳幼児親子さんに読んで欲しいおすすめの本はありますか？



◆小規模保育宮前北 松島園長

「おつきさまこんばんは」文・絵 林 明子
乳幼児のお子さんをお膝に抱いて、読んであげてほしいと思う一冊です。冬は特に空気が透き通っているので夜空におつきさまがきれいに見えます。お部屋の窓から、または日が暮れた夜道を親子で歩きながら、お月さまに「おつきさまこんばんは」と思わず声をかけてしまいそう。お月さまや、お月さまの前を横切る雲とお話しするように描かれた内容です。ぜひ手にとって親子でほっこりする時間を過ごしてください。お屋根の上にネコさんがいるのも見つけてくださいね。



◆小学館アカデミー

「街どろぼう」作 青を基調とした綺麗な色づだけでもステキな絵本です。心通じ合い、共感して、一緒にがいることが、人生では大切な教えてくれる短い絵本なのでぜひ手に取って見て下さい。



◆高井戸第四小学校PTA副会長 片野

「もうぬげない」ヨシタケシンスケ
このまま服が脱げなくなったらどうしようと、絶望的になるところから、ふと広がる前向きな想像の世界。子どもらしい発想は、ユーモアに溢れ、みんなを笑顔にしてくれる力があることを教えてもらった本です。英語版もシンプルで、親子で読むのもおすすめです。



◆大宮前保育園 「でた かっぱおやじ」安曇幸子 伊藤緑 吉田裕

保育園に、ある日カッパがあらわれます。ませんが足あとを残していった影でしかわたり。かっぱおやじは、本当は子ども達と一緒に遊びたいのに遠足のお弁当を食べてしまはずらしようとしたり… さあ、かっぱおやじと子たちは仲良しになれたのでしょうか… これは、東京のある保育園であった本当のお話です。

「はじめてのおつかい」「あさえとちいさ 筒井頼子・作

妹を思い勇気を出してお姉ちゃんがはじめておつかいにてのおつかい」と、お母さんに妹の世話を頼まれたお姉ちゃんと目を離したすきに妹がいなくなりドキドキしながら探す「いいもうと」。別々の絵本ですが同じ町での出来事という「どちらいいもうと」の絵本の中に描かれています。気が付語と共にドキドキ、ワクワクする



◆学校支援本部 綾部 晋策 ありません。

自分で読んでみたいなど思った本を「読み始める」ことが大事かな。面白くなければ止めて次の本を「読み始める」それが大事かな。

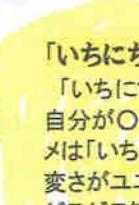


◆杉並西荻窪雲母保育園 衛藤園

保育園では、園児と保護者に絵本貸出をしています。

人気の絵本は、「へんしん」「おしゃべり」とんてい」シリーズです。

地域のみなさんも、是非遊びにきてくださいね。



◆荻窪子どもセンター 松ヶ谷係長

「いちにち〇〇シリーズ」作:ふくべ あきひろ 絵:かわしま ななえ

「いちにちおもちゃ」「いちにちぶんぽうぐ」「いちにちおばけ」など、自分が〇〇にならうとなるだろうというお話です。特にオススメは「いちにちおもちゃ」。様々なおもちゃに変身し、おもちゃの大変さがユニークながらも身にしみて伝わってくる一冊です。ゲラゲラ笑います。

「力どこいった？」作:鈴木のりたけ

1匹の力をめぐって大奮闘！表紙を開くと、人間の手に蚊が1匹止まっているのですが、この蚊を思いっきりたたいて遊ぶという、アクション絵本。小さい子から小学生までみんなで楽しめます。

「ジュニア空想科学読本」作:柳田理科雄

タケコブターが本当にあったら空を飛べるのか？アンパンマンの顔は普通のアンパンの何割分？など、マンガやアニメの素朴な疑問を科学的に検証する本。とっても笑える理科の本です。文字が小さめなので、中学年～がオススメです。



◆神明中学校 司書 「今」を生きる人たち

毎日を心の底からハッピ少しおったらよかが多いかも知れません。そんな方たちに向けて



◆神明中学校 山内

Q. どんな場所で本を読みますか？



◆宮前地区主任児童委員 島田

仕事への行き帰りの電車内や、寝る前に寝室で 理由は... 電話やSMSに邪魔されない時間がここしかないので、仕事関連や趣味の本が多いです。

◆民生委員 多田

私は、衣料品の小売店を営んでいます。午前中に30分程店番をしながら、好きな本を読んだり新聞を声に出して読むように心がけています。本の中の気に入った言葉や言い回しがあると、携帯のメモに書き留めることにしています。言葉の貯金です。友達と話したりするときに、たまに使ってみます。皆さんもやってみてはどうかな。楽しいですよ。



◆宮前青少年育成委員会 栗原

美容院の待ち時間に本(雑誌)を読みます。
美容師さんと流行っている髪型や料理の話をします。

◆たから幼稚園 吉澤園長

近所にあるお気に入りのカフェで本を読んでいます。そこは、静かで落ち着けて読むのに向いています。「おすすめの本」「13歳からのアート志向」末永幸歩著 目に見える花をすぐに咲かせることよりも見えないところで育っている根の部分を大切にしたいと思わせてくれる本です。“周りの人がどう思うか”ではなく“自分がどう思ったか感じたか”に素直に生きることの大切さも教えてくれています。



◆西荻南学童クラブ父母会長 上原

「とにかくせんげんでにげるんだ」

残念ながら、世の中善人ばかりではない。結局は自分の身は自分で守るしかないのだ。

「はたらく細胞」

身体の中の擬人化された細胞の日常を描いている。面白く身体の構造を学べる。

「10才からの友だちとのつき合い方」

友達関係を良くするヒントが詰まった一冊。大人も意外に分からないし、適切に教えられる人は多くない。結局は自分で考えるしかないのだ。ちなみに、10才からシリーズは時間の使い方、整理整頓、お金の使い方…等々色々あって、大人でもためになる。



「日本の給料＆職業図鑑 最強DX リニューアル版」

よく、「将来の夢は？」と大人は聞くが、大人自身も世の中にどのような職業があって、どの程度の報酬をえられるのかあまり分かっていない。この本も全ての職業を網羅しているわけではないし、給料の金額はあくまで目安程度でしかないが、職業の具体的なイメージが掴みやすい一冊となっている。

◆高四小学校 司書

重松清さんの本をおすすめします。

重松さんの作品は、どのお話にも悪人がでてこないところがおすすめする理由です。

ふつうは悪人として登場するような人物も、皆ただ弱い人として描かれます。

「どんな人もみんなそれぞれ

一所懸命に生きている。でも、

うまくいかないこともあるよね…」と

思わせてくれ、読んだ後は少し

周りに優しくなる気がします。



PICK UP : 本の専門家からのおススメ！

ーだと感じ、生きている人はどの位いるのでしょうか？ハッピーより「ものに」「自分のことが嫌い」「もっと認めてほしい」と考えている人の方今の若者はある種の「生きづらさ」を抱えているといわれています。

明中学校図書館では次のような本を取り揃えています。

したらいいかわからない君のための人生の歩き方図鑑

石井光太/著 日本実業出版社 2019年刊(学校・家庭・体・貧困・進の悩み別に事例やサポート・相談窓口、ケース別に向く職業案内も載)。悩める人たちのアドバイザー的書籍)

Q. 保護者の方に読んでほしい本は？

◆高井戸第四小学校 本橋校長

今野書店にてインタビュー!!



◆今野書店 店長 今野 英治さん

12月に、私たちNM記者クラブのメンバーがよく行っている本屋さんに取材しました！おすすめの本についてうかがいました。



書店情報(まめ知識)

書店はあいてる本
はなんさつ？

70000冊近くらい。

新刊も古本も

1日で200~300冊であります。
1年で70000冊って生きが？



店長おすすめの本
キンダーグラム



子どもに人気の本は？

おしゃれな本
大ヒット本が人気など。

大人向けの人気本は

文庫本が人気!!

ホラーのジャンルで人気の本は

さんかくほらんがお

おもしろくてたれになる本は？

サバイバルシリーズなど

人気の本には？

子供の本は人気

編集後記

編集を終えて

この記者クラブをとおして
地域の方と交流するこか
できたのがよかったです。
今野さんへインタビューをして、
本についてよりくわしく知ることが
できました。



◆学校支援本部 綾部 晋策

数カ月前に子どもの作る「子育てネットワークニュース」の記事を手伝ってと依頼を受けたものの、子どもが集まる時に参加するのは難しく、参加できたのは2回程。

このできは、100%子ども達の実力です。もちろん児童館のご苦労は計り知れません。最後になってしましましたが、今野社長「有難うございました。」

☆ちょこっとクイズコーナー!!

めざせ、全問正解!!

(1)イスやつくえ、ベッドなどをうつしている
おひめさまはだれ？

(2)目にさしても血がでないものなーんだ？

